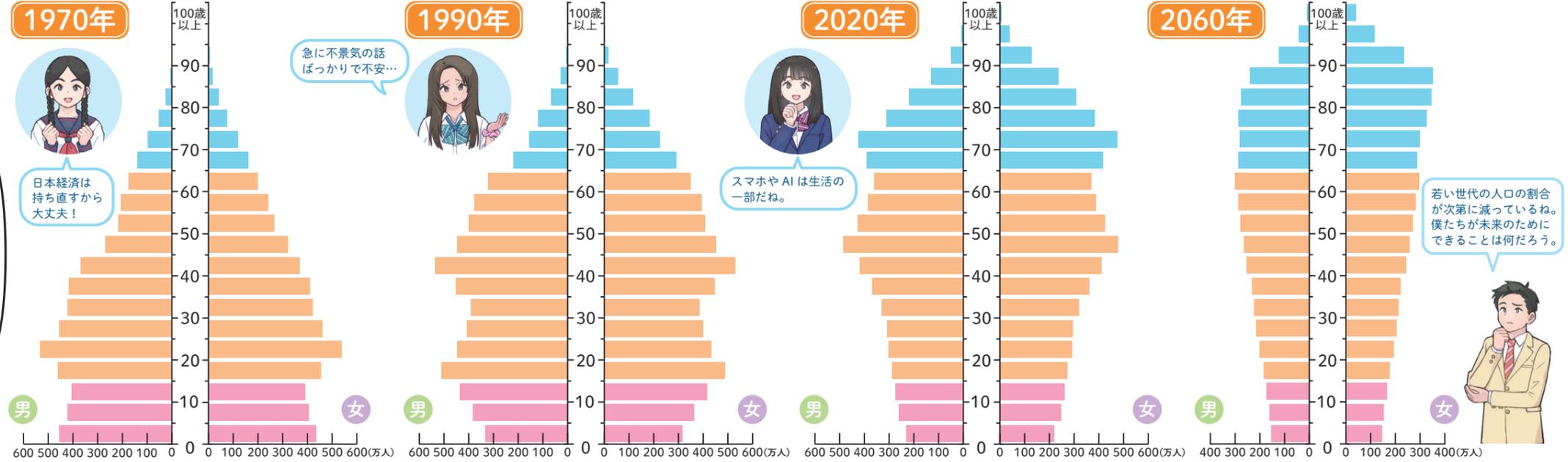


2060年の日本の未来

人口ピラミッドから考えるこれからの社会



2度のオイルショックは日本経済の大きな打撃に。それでも高度経済成長の余韻で将来への期待は大きかった。

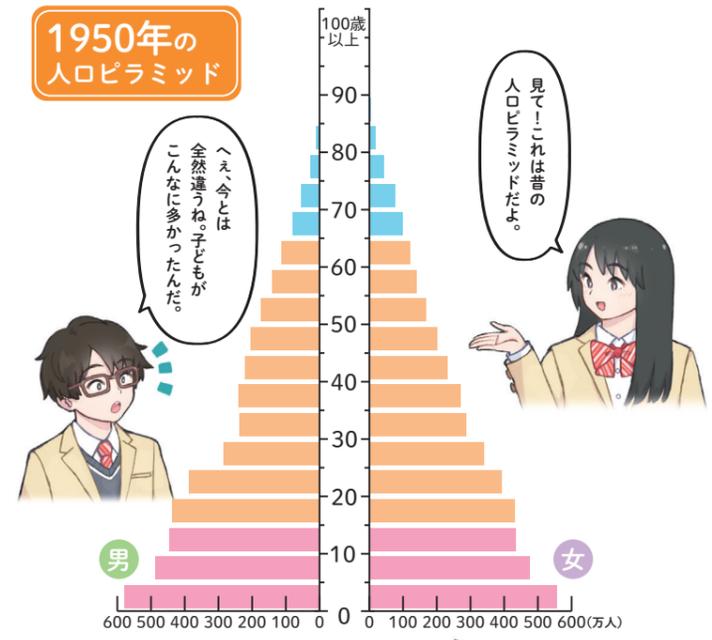
1991年にバブル経済が崩壊。就職氷河期を引き起こし、「失われた30年」と呼ばれる長い経済停滞期に突入した。

スマホやSNSの普及など、あらゆる分野でデジタル化が急加速。働き方や生活様式、価値観が多様化した。

2060年には総人口は約9200万人に、65歳以上の割合は約38%になるとみられている。

統計ダッシュボード（総務省）(https://dashboard.e-stat.go.jp/)、「日本の将来推計人口（平成29年推計）」(国立社会保障・人口問題研究所) (https://www.ipss.go.jp/pp-zenkoku/j/zenkoku2017/pp_zenkoku2017.asp) のデータを加工して作成。

1950年の人口ピラミッド



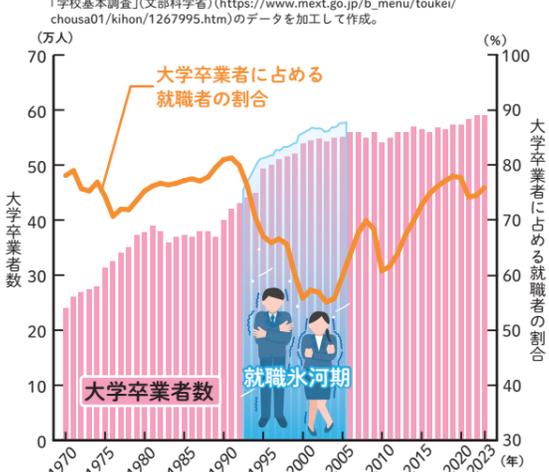
人口動態は政治にも経済にも影響を与える。アイコンを手掛かりにそれぞれの分野との関連を見てみよう。

政治 **経済**

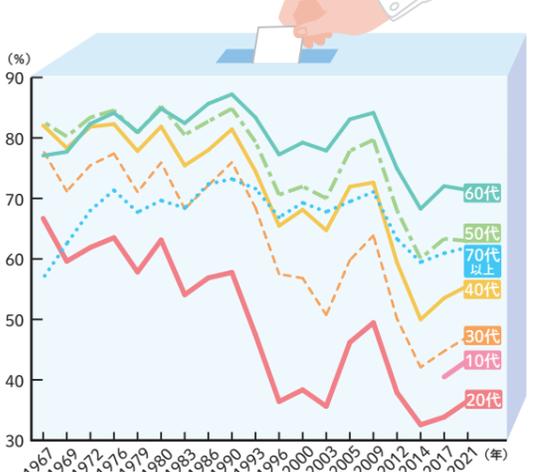
子どもが多かった昭和

戦後の第一次ベビーブームで就学人口が増加。すし詰め学級が社会問題となった。写真は、第一次ベビーブーム世代が小学生となった1957年の教室風景。写真：毎日新聞社 / アフロ

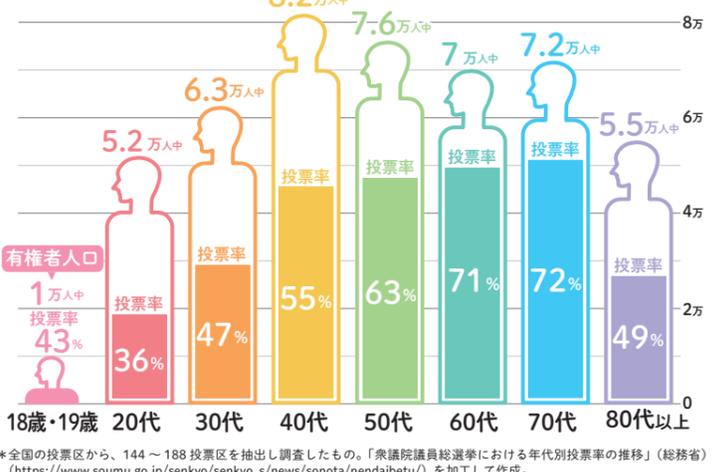
大学卒業生数と大学卒業生に占める就職者の割合の推移



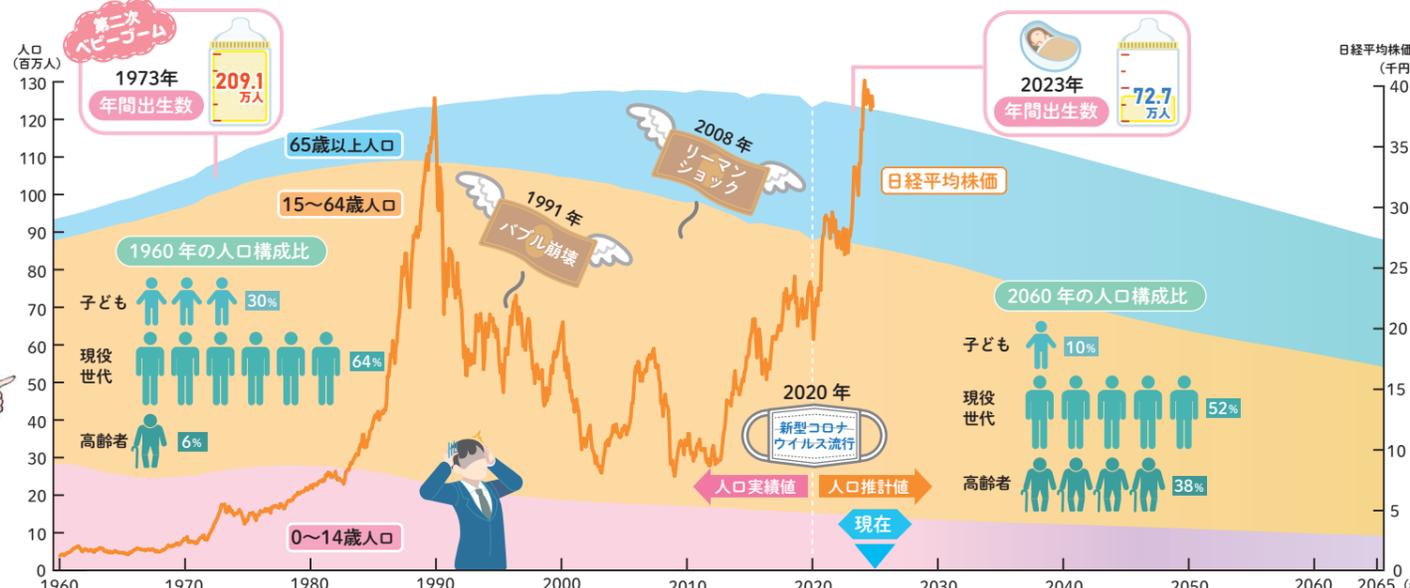
衆議院議員総選挙における年代別投票率の推移 (抽出調査*)



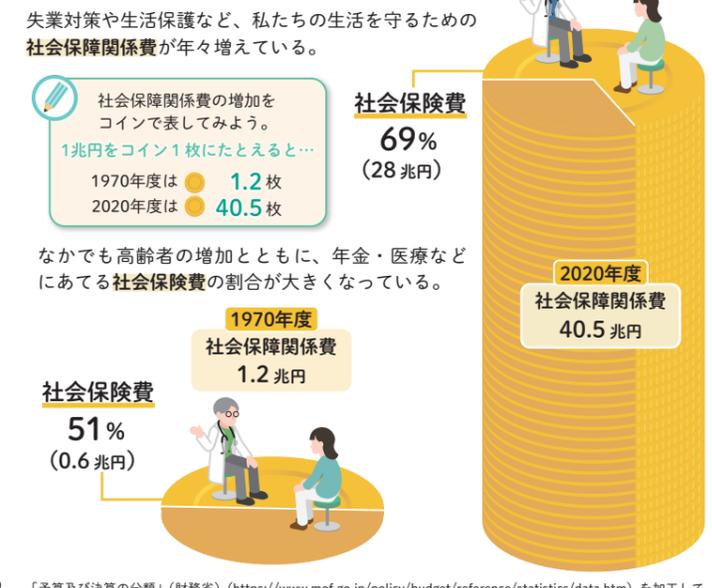
令和3年度衆議院議員総選挙における年代別有権者人口と投票率 (抽出調査*)



日本の人口構造と日経平均株価の推移



社会保障関係費の推移と社会保険費の内訳



「日本の将来推計人口（平成29年推計）」(国立社会保障・人口問題研究所) (https://www.ipss.go.jp/pp-zenkoku/j/zenkoku2017/pp_zenkoku2017.asp)、「日経平均プロフィール」(日本経済新聞社) (https://indexes.nikkei.co.jp/nkave) ほかのデータを加工して作成。 関連ページ: 『高等学校 公共』 p.9, 『ライブ! 公共 2024』 p.249, 『ライブ! 公共 2025』 p.253